

2014年1月～3月セミナー・講演会予定

日本テクニカルアナリスト協会事務局

(1) 参加料 会員：無料、非会員：3,000 円(会員の方は当日、会員カードを受付にご提示下さい)

(2) 事務局セミナー室：東京都中央区日本橋兜町 3-3 兜町平和ビル 4 階(東京証券取引所の西隣)

* 今年度より「セミナー・講演会予定表」の郵送配信サービスは廃止となりました。当協会ホームページよりご確認ください。

メール登録された方にはセミナー案内配信をサービスしております。登録が未だお済でない方はお手続きをお勧めします。

日付・会場	講師	セミナー内容	部
1 月 15 日(水) 協会セミナー室 18:30～20:00 動画配信ナシ	保坂 豪氏 株式会社東京証券取引所 マーケット営業部 調査役	『ETF を活用した投資戦略入門』 ETF の特徴とメリット、またETF を活用した投資戦略について解説。	投資入門部
1 月 16 日(木) 協会セミナー室 18:30～20:00 動画配信有	福永 博之氏 (MFTA) 株式会社インベストラスト 代表取締役	『2014 年の見通し (日米株・為替)』 新年の門出にふさわしい、福永氏に御登壇。 メディア (テレビ・ラジオ・新聞等) で大活躍されている人気著名講師。 2014 年の見通し (株式・為替等) を鋭い視点から分析、分かりやすくご解説いただきます。	研究一部
1 月 22 日(水) 協会セミナー室 18:30～20:00 動画配信有	宮野 安弘氏 工学修士、MBA 日立製作所、新日本製鐵 (オラクル出向を含む) を経て現在IT、経営コンサルタント	『経済時系列分析手法の変遷と適用モデルの変化』 ～時系列分析モデルへのフィルタリング等の活用の経緯と対象の変化について～ 数学的に深い掘り下げはしません。かつての回帰分析等の手法から、最近のフィルタリング理論を導入された経緯まで、情報工学・制御工学で使われてきたものが金融の世界へ導入された経緯や、何の事象を観測するときには有意か?等の利用面の長所・短所をまとめてお話しします (私見ですが、経済予測が当たらない理由を含めて)。※数学、数式は極力使わずに歴史的経緯と工学との適用の違いを中心に話します。	数理研究部
1 月 23 日(木) 協会セミナー室 18:30～20:00 動画配信有	イアン・コプシー氏	『HARMONIC ELLIOTT WAVE』 Harmonic Elliott Wave は、エリオット波動理論における延長波、第5波のフェイラー、ダイアゴナル・トライアングルの概念を排除した波動理論である。今回は複数の波動等級に共通するターゲットを認識する比率や、衝撃波構造の修正について言及する。さらに、波動を認識する際の交替の重要性およびその波動認識方法を解説する。	講演一部
1 月 30 日(木) 協会セミナー室 18:30～20:00 動画配信有	鑄木 高明氏 (CMTA) 投資日報社 代表取締役	『2014 年日経平均株価・為替・金の動向』 ～サイクルとアストロロジーから転換点を探る～	研究一部

日付・会場	講師	セミナー内容	部
2月5日(水) 協会セミナー室 18:30~20:00 動画配信ナシ	山本 隆行氏 東洋経済新報社 会社四季報 編集長	『「四季報」斜め読みで、有望銘柄を探す裏技』 投資先情報をどのように入手し活用するか、また『四季報』を使った有望銘柄を探す裏技を紹介。	投資入門部
2月17日(月) 協会セミナー室 18:30~20:00 動画配信有	David Keller 氏 Fidelity Investments	(予定)『Specific Technical Strategies』、 『Technology and Technical Analysis』 など	講演一部
2月20日(木) 協会セミナー室 18:30~20:00 動画配信有	長森 伸行氏 (CMTA) 元日本証券新聞編集委員	『一目均衡表の波動論から見たマーケットの展望』 ～日経平均株価から個別銘柄まで幅広く分析～ テクニカル分析の中でも投資家から人気の高い「一目均衡表」。そこには「波動論」という最も重要な原理原則がある。当セミナーでは波動論から見た現状相場の位置づけと今後の見通しについて、日経平均株価や個別株に至るまで幅広い銘柄の動向を解説する。 一目均衡表に興味ある方や基本から学びたい方必見！	研究一部
2月25日(火) 協会セミナー室 16:00~17:30 先着 50 名！ 事前申込制！ 動画配信有	杉村 富生氏 経済評論家 マネーエコノミスト	『杉村富生の株式道場』 今の経済状況から相場の推移をどう診るか、ファンダメンタルズはもちろん、需給や相場心理、テクニカル分析など総合的な見地からみた多彩な話が聞けるものと思います。とりわけ、株式相場と投資家の喜怒哀楽の歴史を語らせたら、杉村氏の右に出る人は居ないと言われています。それが相場の「生き字引」という別称がついているゆえんでしょう。それだけに生きた相場の話をお聴くことができるまたとないセミナーです。	投資入門部
2月27日(木) 協会セミナー室 18:30~20:00 動画配信有	宮野 安弘氏 工学修士、MBA 日立製作所、新日本製鐵 (オラクル出向を含む) を経て現在IT、経営コンサルタント	『ボラティリティに着目した株価変動の確率モデル』 ～ボラティリティの時系列変化を株価変動の予測に用いると、とうなるか？～ 最近では、モデルのパラメータ推定制度を向上させるためにカルマン・フィルタの適用も行われていますが、フィルタリング理論の制御工学・情報工学での利用方法と金融での利用方法の違いに着目し、何の分析に向いているのかとか、使用上の注意とか等を実例をあげてご説明します。	数理研究部
3月5日(水) 協会セミナー室 18:30~20:00 動画配信有	中村 貴司氏 (MFTA) 岡三アセットマネジメント株式会社	『大引前時間帯別・上昇/下落価格差分析』 MFTA 合格論文について	講演一部

日付・会場	講師	セミナー内容	部
3月12日(水) 協会セミナー室 18:30～20:00 動画配信ナシ	佐藤 俊郎氏 (CMTA) 極東証券経済研究所	『投資家が注目すべき重要な経済指標』 投資先を見つける際に注目すべき重要な経済指標はなにか、アナリストの立場から解説。	投資入門部
3月20日(木) 協会セミナー室 18:30～20:00 動画配信有	東野 幸利氏 (MFTA) DZH ファイナンスリサーチ 日本株情報部長	『チャートからみえる 2014 年の循環物色』 2013 年 5 月高値を起点に分かれた波動パターンから、今後の循環物色を予想する。	研究Ⅱ部
3月26日(水) 協会セミナー室 18:30～20:00 動画配信有	宮野 安弘氏 工学修士、MBA 日立製作所、新日本製鐵 (オラクル出向を含む) を経て現在 IT、経営コンサルタント	『経営意思決定における戦略分析の手法について』 今回は数理研究部の扱ってきた話題と少し毛色が変わります。 米国の外資系コンサルタント会社で、企業の経営戦略分析の手法として用いられている MECE 等を中心に、いくつかの戦略分析の方法について、長所・短所、適用上の注意等をお話します。	数理研究部
3月27日(木) 協会セミナー室 18:30～20:00 動画配信有	三浦 豊氏 (CFTe) みずほ証券エクイティ調査部シニアマネージャー シニアテクニカルアナリスト	『テクニカル需給から見た内外金融市場分析』 ～投資主体別売買動向や空売り比率、裁定取引から見たマーケットなど幅広く分析～	研究Ⅰ部